

やすらぎ短信

令和3年
7月号

七夕（たなばた）



日本では、季節の変わり目に「節句」（せつく）という日を設けて、邪気を祓

い、無病息災を祈願してきました。節句には、一月七日の人日（じんじつ）、三月三日の上巳（じょうし）、五月五日の端午（たんご）、七月七日の七夕（しちせき）、九月九日の重陽（ちようよう）の五つあり「五節句」と呼んでいます。織姫と彦星で有名な七夕も五節句の一つにあたります。七夕では、短冊に願い事を書いて笹竹につるして祈願する風習もあります。笹竹は真っすぐ伸びることから、短冊に素直に成長できますようにとの願いが込められて結ばれます。

夏季みこし祭

中止のお知らせ

今年の八月二十

八日、二十九日に開催を予定しておりました浦幌神社夏季みこし祭は、コロナウイルスの感染拡大防止のため、開催の中止を



決定致しました。また、今年度各町内会へご依頼致しました「夏季みこし祭の祭典寄付」につきましては、徴収致しませんのでご承知おき下さい。何卒、事情ご賢察の上、ご理解とご諒承を賜りますようお願い申し上げます。なお、夏季みこし祭の代わりの行事としまして、浦幌開拓獅子舞保存会の獅子舞と浦幌神社神楽舞月姫会の舞のみを奉納し、動画撮影をして後日、ユーチューブで配信致します。詳しくは「やすらぎ短信」来月号でのご案内申し上げます。

第二回癒しの杜（もり）

作品展を開催（七月）

癒しをテーマにした

作品が、浦幌神社に集います。第二回目の「癒しの杜作品展」を新型コロナウイルスの感染対策を徹底した中で、左記の通り開催致します。



日時 令和三年七月二十二日～二十四日

午前十時～午後五時（最終日四時）

場所 浦幌神社社務所

出展される作家さん（敬称略）

- 陶の杜（陶芸作品） ● 癒し工房燈（キヤンドル作品他） ● いとつむぎ（毛糸作品） ● 創り舎（白樺細工作品他） ● ひつじぶき（アクセサリー作品他） ● 白濱雅也（絵画他） ● 白濱真紀（絵画他）

※会場外で唐揚げの販売も行います。

※新型コロナウイルスの感染防止のため、消毒、検温、住所氏名の記入の

協力をお願い致します。

夏越の大祓式齋行

去る六月三十日、

夏越の大祓式を齋行致しました。今年も昨年同様に新型コロナウィルスの感染防止のため、皆様へのご案内を控えさせて頂き、神職、職員のみでご奉仕致しました。半年間の罪（つみ）、穢（けが）れをお祓いし、残りの半年間も無病息災で暮らせますようにお祈り致しました。



伏見稲荷神社

芝の張替え工事

境内社の伏見稲荷神社が今年で御創祀一〇〇年を迎えます。この節目の年に当たり、やすら



ぎ会のご奉仕により整備が進められ、先月には、芝の張替え作業を終えました。芝は音別町の榊原源士様よりご奉納頂きました。心より感謝申し上げます。

四神御守の原画奉納

去る六月十八日、

四神御守の絵を手がけてくれた日本を代表するアーティスト「サイトウパピコ」様（青森県在住）より、四神御守の原画をご奉納頂きました。四神御守の四霊獣（青龍・白虎・朱雀・玄武）周



りには、花も描かれ、それぞれの「花言葉」に願いが込められています。力強さとやさしさを兼ね備えた「四霊獣」と「花」の絵に、コロナ禍で先行きが見えない不安を祓い、明るい未来を信じ「開運」「開花」へと導いてくださいますように祈りを込めております。原画奉納当日には、厳



粛に奉告祭を齋行し、来る十月にパリで開催予定の国際的なアートフェア「サロン・アート・シヨツピング・パリ」での出展の成功も併せて祈願致しました。この四神御守の原画は、八月末日まで拝殿にて展示しております。

戦没者慰霊祭のご案内

浦幌町出身の御英霊に感謝の誠と平和への祈りを捧げます。



日時 八月十五日（終戦記念日）
午前九時より、

場所 浦幌神社境内、忠魂碑前
雨の場合は、浦幌神社拝殿

浦幌神社行事予定

七月一日 月次祭
七月十五日 月次祭

発行 浦幌神社社務所

北海道十勝郡浦幌町字東山町十八番地の一

電話 〇一五・五七六・二四四八